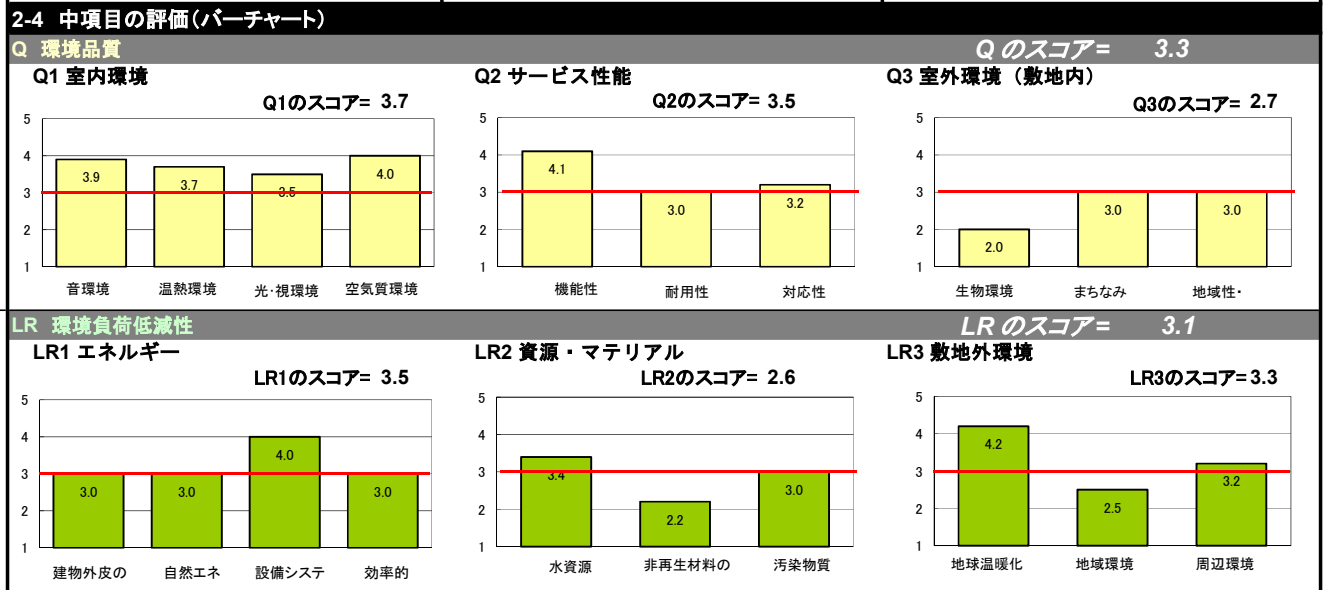
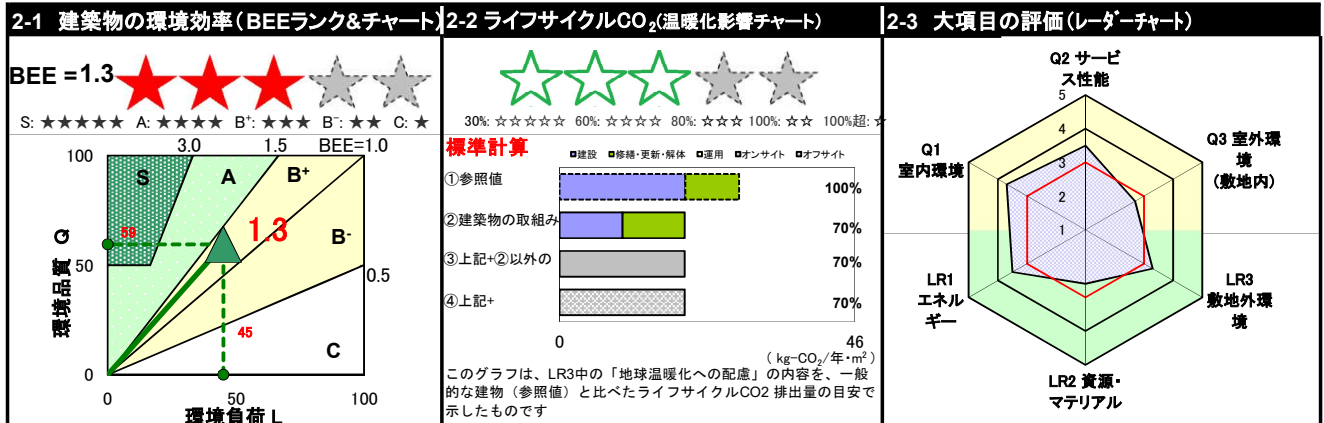


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アソシア博多 諸岡テラス	階数	地上11F
建設地	福岡市博多区諸岡3丁目442-5	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	400 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月	評価の実施日	2022年3月4日
敷地面積	4,004 ㎡	作成者	渡邊 浩之
建築面積	1,287 ㎡	確認日	2022年3月7日
延床面積	9,510 ㎡	確認者	中尾 俊平
			



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
地域の特性や景観に配慮した建物を目指し、室内環境・室外環境への配慮を行うことで、地球環境保全に貢献しています。	特になし	
Q1 室内環境 高い断熱性の確保や日射に配慮し、快適な居住空間を実現しました。	Q2 サービス性能 段差や廊下幅などバリアフリーに配慮し、高齢者や障害者の方にも安心して安全な建物を目指しました。	Q3 室外環境(敷地内) 道路に面して植栽帯を設け、緑豊かな周辺環境に配慮しました。
LR1 エネルギー 環境保全に配慮し、LED照明などの高効率設備機器を採用しました。	LR2 資源・マテリアル 屋外駐車場の一部を柱内に取り込み、屋外アスファルト面を縮小するなど、ヒートアイランド現象の緩和を図りました。	LR3 敷地外環境 街並みに沿うよう、眩しさを抑え、落ち着いた照明計画としました。また、センサーによる管理を採用しました。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される